別表第一（第一条関係）

| 機能ID | 中項目 | 機能名称 | 機能要件 | 実装区分 | 要件の考え方・理由 | 備考 | 適合基準日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0290001 | 1.1 データ取込 | 申請データ取込 | ・マイナポータルから申請ZIPファイルをダウンロードできること | 実装必須機能 | ・申請データ一覧取得API、申請データ取得APIを介してデータを取得する | ・APIの仕様は「電子申請等情報受取等APIインタフェース仕様書」を参照のこと | 令和8年4月1日 |
| 0290002 | 1.1 データ取込 | 申請データ取込 | ・圧縮された申請ZIPファイルを解凍できること | 実装必須機能 | | ・申請ZIPファイルを解凍した一連のデータを以降「申請データ」という | 令和8年4月1日 |
| 0290003 | 1.1 データ取込 | 申請データ取込 | ・申請データをデータベースもしくはサーバに格納できること | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0290004 | 1.2 番号紐付 | 宛名番号変換 | ・申請管理機能で保持している番号紐付情報により、申請データのシリアル番号を住民宛名番号に変換できること<br>※シリアル番号の形式（桁数や前ゼロ有無など）が申請データと番号紐付情報で異なる場合はシリアル番号の形式をそろえた上で宛名番号に変換すること | 実装必須機能 | | ・都道府県が申請管理機能を実装する場合、本機能は実装不要 | 令和8年4月1日 |
| 0290005 | 1.3 審査結果登録 | 申請内容照会・登録 | ・申請データの一覧を表示できること。一覧表示は申請日や手続、申請状況ステータス等の条件で検索や抽出ができること | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0290006 | 1.3 審査結果登録 | 申請内容照会・登録 | ・個別申請データを選択し、申請内容や添付ファイル等を表示できること | 実装必須機能 | | ・添付ファイルは申請ZIP内の添付書類格納フォルダにあるファイル一式を指す | 令和8年4月1日 |
| 0290007 | 1.3 審査結果登録 | 申請内容照会・登録 | ・シリアル番号から住民宛名番号に変換できなかった申請データに対して、宛名番号を手動で入力し、宛名番号を登録できること | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0290008 | 1.3 審査結果登録 | 申請内容照会・登録 | ・個別申請データを表示し、ステータスの更新（「処理中」、「要再申請」、「完了」、「却下」、「取下げ」）、形式審査結果（形式審査年月日、形式審査時刻）の登録、申請者への連絡事項を自治体コメントとして入力できること | 実装必須機能 | | ・申請管理機能とマイナポータルぴったりサービスのステータスの同期機能を任意で追加することも可能 | 令和8年4月1日 |
| 0290009 | 1.4 データ出力 | 申請内容照会・登録 | ・基幹業務システムに申請データ（申請ZIP）および審査結果（形式審査年月日、形式審査時刻）を送信できること | 実装必須機能 | ・「申請管理システム標準仕様書」（総務省）で定める基幹業務システムとの連携に関する方式3，4を用いた連携も過渡的な対応として可能である | | 令和8年4月1日 |
| 0290010 | 1.4 データ出力 | 申請内容照会・登録 | ・手続ごとに基幹業務システムに連携する申請データのステータス条件（ステータスが「完了」のみ連携する、ステータスに関係なく全て連携する等）が設定できること | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0290011 | 1.4 データ出力 | 審査結果連携 | ・申請者に通知が必要な申請ステータスが変更された際、マイナポータルに申請処理状況データとして、申請ステータスおよび自治体コメントを連携できること | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0290012 | 1.5 番号紐付情報管理 | 番号紐付情報取得 | ・住民記録システムから番号紐付情報を受信できること | 実装必須機能 | ・「申請管理システム標準仕様書」（総務省）で定める連携方式も過渡的な対応として可能である | ・都道府県が申請管理機能を実装する場合、本機能は実装不要 | 令和8年4月1日 |
| 0290013 | 1.5 番号紐付情報管理 | 番号紐付情報取得 | ・番号紐付情報の登録・更新・削除ができること | 実装必須機能 | | ・都道府県が申請管理機能を実装する場合、本機能は実装不要 | 令和8年4月1日 |
| 0290014 | 1.6 手続マスタ管理 | 手続マスタ管理機能 | ・手続ごとに連携する基幹業務システムを管理できること | 実装必須機能 | | | 令和8年4月1日 |
| 0290015 | 1.7 操作権限管理 | 操作権限管理 | ・システムの利用者及び管理者に対して、個人単位でID及びパスワード、利用者名称、所属部署名称、操作権限（異動情報や表示・閲覧等の権限）、利用範囲及び期間が管理できること | 実装必須機能 | ・認証に係る機能については、標準準拠システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。 | | 令和8年4月1日 |
| 0290016 | 1.7 操作権限管理 | 操作権限管理 | ・職員のシステム利用権限管理ができ、利用者とパスワードを登録し利用権限レベルが設定できること | 実装必須機能 | ・認証に係る機能については、標準準拠システムで実装するか、認証基盤等で実装するかを問わない。 | | 令和8年4月1日 |